

国際シンポジウム「研究データ管理支援に関する機 関内・外のネットワーク構築」

Kozłowski, Wendy
コーネル大学図書館

石田, 栄美
九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門：教授

<https://hdl.handle.net/2324/7405102>

出版情報：2025-10-17. Cornell University
バージョン：
権利関係：



KYUSHU UNIVERSITY

趣旨説明

石田 栄美

九州大学

データ駆動イノベーション推進本部

研究データ管理支援部門

October 17, 2025



KYUSHU UNIVERSITY



本シンポジウムの趣旨

- 背景
 - 研究データの適切な管理や公開が研究者に求められる
 - 日本では2025年度から公的資金の支援を受けた研究の成果(学術論文・データ含む)の即時OAが義務化
- 課題
 - 学内でどのような研究(データ)支援体制を構築するか?
 - 関連する部局はどこか
 - 誰がリーダーシップを取るのか
 - 組織を超えての連携は可能か?
 - 1組織(大学)で十分な研究支援体制が可能か
 - 難しいとすると、どの部分で連携が可能か



13:00-13:05 開会挨拶

趣旨説明

13:05-13:15 - 石田栄美(九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門)

【講演1】 機関における研究データプログラムの構築:コーネル大学データサービスの事例

13:15-14:05 - Wendy. A. Kozlowski, Sarah Wright(コーネル大学図書館)

【講演2】 機関を超えた協働:The Data Curation Networkの紹介

- Wendy. A. Kozlowski(コーネル大学図書館)

14:55-15:05 休憩

パネルディスカッション

モデレータ:石田栄美

パネリスト:

15:05-16:30 - Wendy. A. Kozlowski(コーネル大学図書館)
- 竹内比呂也(千葉大学副学長・附属図書館長)
- 富浦 洋一(九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門)
- 西田洋輔(九州大学研究・产学官連携推進部研究企画課長)

16:30-16:40 閉会挨拶



Wendy. A. Kozlowski

現在の所属

- コーネル大学図書館
 - 研究データとオープンスカラーシップ部門の部門長
 - (Director, Research Data and Open Scholarship)
- Data Curation Network
 - 研究データのキュレーションに関する専門家のネットワーク
 - ネットワークの創設時から活動しているメンバーのひとり



パネルディスカッション

- テーマ
 - 日本の大学における研究データ支援体制整備をどのように進めていくのがよいか
- パネリスト・モデレータ
 - Wendy. A. Kozlowski
 - 竹内比呂也
 - 富浦洋一
 - 西田洋輔
 - 石田栄美(モデレータ)
- 内容
 - 講演に関する質問への回答
 - 参加者からの質問への回答
 - 日本における研究支援体制整備に関する議論